

かがやく明日のために

With You



Vol.79

編集：
With You 編集委員

長野市男女共同参画情報紙「With You」は、男女共同参画社会づくりに向け、市民編集委員が取材・情報発信をしています。

令和6年度 長野市男女共同参画優良事業者賞を受賞されたNiKKi Fron 株式会社（製造業：フッ素樹脂製品の成形・加工メーカー）を取材しました。



授賞式で荻原市長から賞状と盾が贈られました



協働ロボットで効率的な製造が行われています



最新鋭の工作機械を用いて製造しています

令和6年度 長野市男女共同参画優良事業者ご紹介 ニッキフロン株式会社様

本市では、市内に本社機能を持ち、市内事業所の従業員数300人以下の事業者で、男女共同参画の推進に積極的に取り組む事業者を優良事業者として表彰しています。
今年度はニッキフロン株式会社が受賞されました。その取り組みについて、代表取締役社長の春日孝之さん、管理本部副本部長の舟越豊さん、海外事業部営業・貿易管理課チームリーダーの轟明子さん、管理本部人事課サブリーダーの山崎優衣さんにお話を伺いました。



代表取締役社長 春日さん
キャリアを望む社員はチャンスを与えたい

「そこで、2週間後の全体集会でこの会社はこの災害を受けても必ず乗り越えていける。従業員の人員削減はしない」という宣言をしました。そのことに

「令和元年東日本台風で被災し、復興に際して一番大切にしたいことは？」
春日：BCP（事業継続計画）の柱の一つとして掲げている「従業員とその家族の安全を守る」を特に意識しました。2m級の水に浸かり、すべての生産機能が止まる壮絶な状況でした。給与は100%保証をしましたが、従業員は人員削減があるのではないかと不安を抱えていたと思います。

より従業員の皆さんと復旧復興に向けて一丸となることができたと感じています。
—職場環境で大事にしている取り組みは？
春日：男女問わず、ためらわず休みが取れるよう「家庭で何か



和やかな雰囲気で行う打ち合せ

優良事業者選考理由

- 女性の管理職登用、人材育成に努めている。
- 育児休業、産後パパ育休等の周知に努め、仕事と育児の両立を支援している。
- 男女で格差のない給与体系となっている。
- 有給休暇の取得を推進している（有給取得率93%）
- 非正規雇用から正規雇用への転換制度を設けている。



管理本部副本部長
舟越さん
新卒採用にも力を入れており、来年度は3名中2名が女性です

あったらそちらを優先してください」、育休の申請があれば「育児頑張ってる」、育休明けには「ゆっくりペースを戻していきましょう」と声をかけています。男性の育休は舟越さんを筆頭に、管理職であっても積極的に取得し、働きやすい、休みを取りやすい雰囲気になっています。

—女性の活躍についての取組みをお聞かせください。

春日：出産、育児でキャリアを諦めることがないように、「空気が仕組みを作れるか」を意識しています。

山崎さんは二度育休後に復職し、部署も経理から人事に異動しましたが、異動先でサブリーダーとして頑張っています。轟さんは、2019年に秘書枠で採用しましたが、本人の努力と適性を見て、海外事業部で役職にチャレンジしてもらっています。

ほかに、主力事業の生産管理課長もいます。当初は、遠慮とためらい、責任を持つことへのとまどいを感じていたようですが、一歩を踏み出せるよう、上司に後押ししてもらいました。

舟越：製造業という業種柄、十数年前は従業員、管理職共に女性比率が低い会社でしたが、人事部門で取り組み始めました。まずはリーダー、サブリーダーといった役職から女性比率を上げることで、裾野を広げることが大切と考えております。

—育児休業や産後バ育休など積極的に進められていますか、配慮していることは？

春日：誰かが休みを取っても、正常に業務が回るような仕組みにしておかないと休みづらいと考えています。年次有給休暇5日取得が義務化された当時、「形だけの有給申請ではなく、本当に休んでもらいます」と人事部門が中心となって啓蒙活動を行いました。結果として有給取得率93%を実現することができ、育児休業も取りやすくなりました。

—多能工化(マルチスキル化)を図るのは難しい課題ですが、具体的な方策は？

春日：各部門の中心となる方の人事異動等、舟越さんや、山崎さんも当事者ですが、管理部門が率先してジョブローテーションをしました。一時的に業務に支障を感じつつも、それを乗り越えて、多能工化を推し進めることができ、誰かが休んでもバックアップができる強い組織を作ることができています。



轟さん
家族で話しました。「それぞれ社会的立場を皆で頑張ろう」と

—非正規から正規雇用の実績もあるそうですね？

春日：雇用形態に関わらず、正社員に転換する制度があります。事務職・製造職共にこのような制度を利用して正社員になった方が多くいます。

—轟さんは他社のキャリアをお持ちですが今の職場環境で感じていることは？

轟：自分の考えで研修を選び参加させていただけるとような環境です。自主性を重んじて対応できる組織だと実感しています。

—轟さんはリーダーでいらっっしゃいますが、どんなところを評価されたのですか？

春日：入社時は秘書業務をやってもらう予定でしたが、半月後に会社が被災して、被害を受けた直後から補助金の申請の事務局を担当していました。その後、海外事業部を新たに立ち上げることになり、貿易を伴う仕事は専門性も伴い、一から学ぶことになりましたが、適性がある社員はと考えた時に、グループ補助金申請の活躍ぶりや英語の素養のある轟さんが適任だと考えました。



山崎さん
制度をわかりやすく説明し、相談できる相手でありたい

—轟さんの目標や夢を教えてください。

轟：家庭状況等鑑みていただいた上で、リーダーを任せていただき、良い経験となり、感謝しています。自分はサポート役と思っていますが、会社の中でその役回りもこなしていきたいと思っています。社長をはじめ上司、先輩の皆さんの温かい協力があってのことですので、話しやすい人間でありたいと思います。

—育休を取得して復帰した感想をお聞かせください。

山崎：事前に、同じ職位・職場に復職できると通知を受けており、仕事の内容や繁忙期をおまかに把握ができましたので安心して復職し、仕事と子育てとの調整ができました。

その後、経理から人事に異動した時、不安はありましたが、丁寧にサポートしていただきました。

育休後の復帰については、1回目も2回目もドキドキはしていましたが、社長から「頑張るすぎないでね」と声をかけていただき、肩の力が抜けました。

発行：長野市人権・男女共同参画課
協力：長野市男女共同参画センター
(指定管理者(協)長野シーアイ開発センター)

〒380-0814 長野市大字鶴賀緑町1614番地
TEL：026-224-5428
Eメール：jinken-danjo@city.nagano.lg.jp
HP：https://www.city.nagano.nagano.jp

—山崎さんの目標や夢を教えてください。

山崎：「大丈夫」と支えてくれる心強い上司、先輩同僚がいる部署で働くことができているので、会社で同じような立場の人には、自分も心強い存在でありたいと思います。

●取材を終えて
個の「働きやすさ」と「成長」を
全社で後押し
女性のキャリア開発、協力体制の構築、柔軟な働き方を支援するコミュニケーション等、長年の道のりを伺い、個の「働きやすさ」と「成長」を全社で後押ししている姿を感じました。
(中川美紀)